

若林区老連会報

わかばやし

第103号

編集
発行

若林区老人クラブ連合会 教養広報委員会

仙台市若林区沖野7丁目 26-3

＊新型コロナウイルス 終息を
願い後期の活動に期待 ＊

若林区

老人クラブ連合会

会長 山本 明宏

今年も新年度に入り早五か月をむかえ様としています。昨年から新型コロナウイルスによってはいぶ状況が違ってきている様子です。我が国に於いても、医療関係者、高齢者から始まった新型コロナウイルスのワクチン接種も徐々に進み、私達の廻りでは第一回の接種を受けられた方々は八〇%、第二回接種の方も六〇%に達している様子です。オリンピックも始まり再燃の不安はありますが蔓延防止に努力し万全を期していきたいと思えます。昨年度より老人会の種々の行事は中止してきました。今年度の下期には以前のような活発な活動が

若林区老連会長
山本 明宏

出来る事を期待しております。今年度の活動方針としてまず健康づくりでは、シルバースポーツセミナー、グラウンドゴルフ、ゲートボール大会、ペタンク大会等々。小単位での活動に重点を置き始めて参りたいと思えます。第二には、地域との連携をとりながら高齢者支援活動や小単位のサロン活動、趣味の作品展など楽しい活動を進めて参りたいと思えます。残念ですが会場の都合等で体育祭や豊

齢まつりは、やむを得ず中止となりました。いずれにしても新型コロナウイルスの鎮静化が第一で、もう暫く三蜜を守り各々が健康第一で頑張つて参りましょう。

教養広報委員会

新人広報委員長に就任

若林区老連
教養広報委員会

委員長 宮原 徹司

会報「わかばやし」の一〇三号より、私、宮原が初めて委員長として発行しました。沖野館町内会いきいきクラブでは、確かに会報を手掛けて来ましたが、前浦田会長が傍でアドバイスしての発刊です。それが、廻りのほとんどの人の名前と顔が知らないままそして、「わかばやし」がどのような会報なのか知らずに、恐れ多くも委員長などに6月就任しました。ただパソコンが少し知っている程度のこの私、ほとんど経験は有りませんが、私なりに頑張ってみますので、よろしくおねがいします。皆様の叱咤激励とお尻ペンペンで、この未熟な私も成長していくと思えますので、再度よろしく願います。

地区老連だより

荒町地区老人クラブ連合会

会長 引地和敏

この度、前任の佐藤会長の後

任として、荒町地区老人クラブ連合会会長に任命されました。

昨年からも続いている、コロナ禍による自粛規制で、

老人クラブの活動が休止・中止をせざるを得ない状況にあります。活動の動員人数が多い程、

自粛規制の対象となっている事は、これまでの経緯の中で明らかになっている事と思います。

組織としての活動は、参加人数の確保によって成立するものがあります。自粛規制は区老連・単老のいずれもその影響は大きいと思っております。あえて影響度合いを示すならば、①区老連、②地区老連、③単老の順になろうかと思えます。単老としての活動は、連携ネットワークが取り易く、会の現状把握とまとまりが上部組織と比較すると実行力が伴っていると思えます。コロナ禍での活動は少人数に限られている現状では、単老が中心となる活動に限定されることは、やむを得ないことと思えます。老人クラブの継続的に抱えている課題もあります。会員の減少・組織の解散、後継者の育成等々の諸課題もあります。此

のことにについては、より広域に

別の次元で考えなければならぬ事と思います。

色々の課題だけを取り上げてしまいましたが老人クラブの現状を踏まえ微力ではありますが、役務を遂行して参りたいと思っております。

沖老連の会長就任

のつづやき

沖野老人クラブ連合会

館町内会いきいきクラブ

会長 宮原 徹司

私は館町内会いきいきクラブの広報委員になったのは、僅か3年前。沖老連の顔ぶれや、ましてや、区老連の方々の中でも名前を知っている人が数人、この様な経験不足のこの私に、今年4月に、前会長の浦田氏より、館いきいきクラブの会長に任命され、その時はただ単老の会長なら引き受けても良いかと、気楽に受けましたがそれがなんとこの会長に就任すると、ほぼ次に、沖野老人クラブ連合会会長に、そして若林区老人会理事と、どんな役職が増えていき、浦田氏のほとんどの、役職を自動

的に受け継ぐことになりました。そして今度は、な、な、なんと、会報「わかばやし」新聞の編集委員にそして委員長に任命されました。もうこうなったら、やけくそ 矢でも鉄砲でも持って来やがれ の心境になりましたが、心の中で苦しい誰か助けてくれと つぶやいているこの私です。

こんな私ですが、私なりにガンバリます。皆様の叱咤激励が頼りです。

みんな笑顔で

ニコニコクラブ

二軒茶屋ニコニコクラブ

会長 田部井 雄一

この度、前伊藤浩会長より引継ぎ、会長に就任いたしました。まだ七十才の若輩ではございますが何卒よろしくお願い致します。当クラブは、女性二九名、男性一七名、計四六名が元気に活躍されています。コロナ禍以前の月例会には、毎月四〇名前後の出席で、毎回楽しく集って

おりました。当クラブには、カラオケ部、民謡カラオケ部、六和功部、童謡部、料理部の五クラブが有り各クラブが月二回、集会所で活動しております。その成果を忘、新年会、春の観桜会、秋の芋煮会等で発表しております。月例会では、歌あり、踊りあり、太極拳あり等などで、大いに盛り上がります。又終了後には、料理部の皆さんが作ってくれました料理を楽しく頂いたりしました。現在では、コロナ禍で、何の行事も出来ずに、寂しい思いですが、ワクチン接種が進み、秋頃からでも活動が出来ればと思っております。この先社会状況がどう変わっていくのか分かりませんが、クラブの皆さんと、手を携え、楽しい笑顔でいっぱいの、ニコニコクラブを目指して行きます。



保健体育委員会

令和3年度前期の

ゴルフ大会の総括

保健体育委員

別府 靖雄

今年度から、沖老連の会長が交代になり、若返りました。その新体制の下、前年度までは憎きコロナの下いろいろな行事が中止になり、身体を持て余していました。その考えのもと、朝のさわやかな空気の下でのウォーキングは、沖野の田んぼ道を3蜜にもならず、健康にも良いのではと5月から10月まで、沖老連では毎月第2月曜日、館いきいきクラブでは第4月曜日歩くことにしました。早朝6時出発 さて、保健体育部として、恒例のグラウンドゴルフとパークゴルフの大会を実施しました。グラウンドゴルフは、回を重ねること19回目、参加者も男性15名女子14名合計29名と過去最大の人数が集まりました。大会は5月30日(日曜日)の午後1時から、沖野東小学校のグラウンドで24ホールのストロークマッチで行われました。

参加費は500円です。

この大会はホールインワンを出した人が必ず上位にきます。何故なら1ホールインワンを出すと合計点から3点が差し引かれるので、2個のホールインワンでは、マイナス6点。ずつと有利になるからです。案の定、それを2個出した私が優勝してしまいました。普通このグラウンドで練習をしている時滅多にホールインワンなど出無いのに幸運にも2個も出たのです。女性の方も、やはりホールインワンを出した人が上位に並びました。

成績は男性が1位別府靖雄、2位、佐藤義次3位飯野正彦で、女性1位松田益子、2位横江トミ、3位岡部佳子で、河北新報の月曜日のスポーツ欄に掲載されるよう手配しました。

次にパークゴルフですが、これも回を重ねて18回目、参加者は男性13名、女子10名の23名で、6月7日(月曜日)に相馬市の光陽パークゴルフ場で行われました。当日は既に真夏を思わせるような天候で、Tシャツ1枚でもよいぐらいの暑さでした。終了後風呂に

入って自分の腕を見たら真っ赤に焼けていました。8時半からスタートして二の丸ABと三の丸ABの4コースを回り出した成績は男子が1位佐藤義次、2位武田鋭男3位別府靖雄で、女性1位柴田孝子、2位飯野登志子、3位松田益子でした。この大会でホールインワンが2個出ましたが、なんと柴田夫妻が1個づつ獲得しました。この成績も河北新報のスポーツ欄に掲載される様手配をしました。我が沖老連には80歳も半ばを過ぎて尚、健在ぶりを発揮している偉大な先輩たちが二人おられます。それがここにも名前があります「佐藤義次さん」と「武田鋭男さん」であります。

佐藤さんは過去5回も優勝していますし、武田さんも準優勝が4回です。この二人の先輩に互角に戦うことは非常に至難の業であります。宮原会長との雑談でもこの先輩たちは鉄人だから敵わないと言っております。ちなみに、6月12日私的なグループでパークゴルフを加護坊でやってきましたが武田先輩は4コースの合計点数が98点だったとの事。老いて益々盛んな

お二人に栄光あれと願いつつ、我ら若手？ももっと頑張らねばと思っております。



優勝、準優勝、三位の
喜ばしい満面のほほえみ



どの顔ぶれを見ても、私が優勝よ
と、心の中で誓っていました。

老人クラブありがとう

弓ノ町老人クラブ 悠悠会

佐藤 大治

私は、今年九十三歳、至って元気ですが、これも老人クラブのお陰と感謝の気持ちで一杯です。単老会長になったのは十五年前七十八歳で三度目の会社勤めを終わり、これからのはんびり余生を送ろうと考えていた矢先、弓ノ町に老人クラブがないので

是非作りたいと、活動的な二人のご婦人から私に会長なつて下さいとの依頼が有りましたので、お引受けした次第です。然し年齢となり動きもぶくなりこの後全ての役職を辞することに致しました。

私事になりますが、私は土木技術者として国鉄に三十五年勤務し、退職後総合建設業会社に十年。測量設計業会社に十三年と合計五十八年の会社勤めで、交際相手は限られた狭いものとなり。地域社会とは殆ど無縁で町内で交際のあったのは二、三名程度でした。老人クラブで教養、教育という言葉覚えてましたが、正に今日用事があり。今

日出かける、正に老人には非常に必要な事です。更にボランティアにも参加出来、交際範囲はどんどん広くなり、人生経験の豊富な方々のご意見を拝聴する機会も多く、有意義な人生後半を過ごすことが出来、感謝の心で一杯です。経験から、会社勤めの長い方はいろんなことの経験豊富な方と思われますので、老人会の誘いが来た場合は、人生の広がり、健康の為にも是非ご引受け頂きます様お願い申し上げます。

クマガイソウの

群生地を訪ねて

連坊地区

新寺第一福寿クラブ

会長 大友 啓司

七年前の平成二六年五月二十日、福島市松川町水源地区にある「クマガイソウ」の群生地に行った話です。十九日の新聞に群生地に咲くクマガイソウが掲載されました。環境省の絶滅危惧に指定されているクマガイソウが見頃を向かえている、ええ本当に！写真観て早速行くことを決

めました。朝九時出発、国道四号線で福島市を過ぎ県道五二号線から松川町に入り、水原川沿いをさかのぼって途中の案内を注意深く見ながらやっと入口に到着。緑色のジャンパーを着た巡視員の方々が山野草の名前などを親切に教えてくれます太陽の光を遮った斜面に、落(ふき)の様な葉に薄いピンクの花が静かに咲いています。ああ、一瞬息が詰まりそうでした。これより少し上には山吹の花の群生地です

近くに智恵子の生家と記念館もあり見学して来ました。一六歳の時恩師に書いた手紙が残っています。とても綺麗で流れる様な筆跡には驚かされました。油絵やデッサン、さらに晩年に作成した切り絵が残っています。さすが才能が見てとれますね。智恵子は結核、五十三歳で亡くなっていますが、ベートーベンの田園の曲をよく聞いていたそうです。またクマガイソウを観に行きたいですね。



新型コロナウィルス 蔓延対応について

六郷 種次長生睦会

副会長 相澤 新弥

只今蔓延しているコロナウィルス、正式名称は二〇一九年のコロナウィルス疾病パンデミックと云われております。一九一八年インフルエンザの大流行がありました。現在でも三蜜対策とか、接触八割減らすとか、外出は一日一回程度と云うような社会的距離を置く事が基本で、これが唯一の対策として取られております。一九一八年に広まったスペイン風邪のときも基本は同じ対策をとられております。世界人口の三割が感染し四千五百万人が亡くなったと云われています。スペイン風邪の由来は米国が第一次世界大戦に参戦する事が始まりで、米兵が欧州に持ち込んだのが実際のようにです。欧州で中立国であったスペインでは戦時の報道管制が敷かれていなかったため、スペインの報道機関から発信

幼き昔えの ノスタルジ―



文芸欄



されてと云われています。そのスペイン風邪は、日本にどのように持ち込まれたかと云うと、台湾に相撲巡業に行った力士の方々三名が肺炎で死亡した。そして横須賀湾の軍港に停泊中の軍艦で患者が発生し、横須賀、横浜から日本全国に広がったようです。その時、マスコミでは流行性感冒という言葉が使われ出しました。現在、緊急事態宣言が発令されそれに準じた蔓延防止等重点処置が発出されて対策は、講じられています。ワクチン接種が効果的と報じられており重点対策への接種が進んでおります。一般人の高期高齢者への接種も六月より接種されました。全ての人々に二回目の接種完了までまだまだです。一日も早く接種完了し、安心出来る事を願います。

岡崎 タネ子
七郷地区 下荒井ほのぼの会

第二章(一)ばあちゃんのお歯黒

① 乞食の一宿一飯

② ジイちゃんのお歯黒

祖母への

哀史を込めての回顧録

「バアちゃん居りますか？」と友人が来た、ジイちゃんは居りますけどその・あ・あ・と口ごもりはつきり返事が出来ない。実はいまお歯黒染めの最中なのだ。昔のおかみさんのお化粧は一ヶ月一度のお歯黒が一番自慢の化粧であった。箱枕のひきだしにはジイちゃんが遠出した際の土産のツゲのすかしぼりの(櫛)や(べっ甲のかんざし)が入れてあり時々孫達が触ると叱られるのだった。その頃富山の菓屋さんが、我が家を宿として置き菓の宅配に来るのでした。私達子供はサービスの紙風せんがほしくて近所の友人の分まで頂いて満足でした。二三日逗留して帰った頃粗末な身なりの乞食が立ち寄った。人情深いジイちゃんが、「もうすぐ夜

になるけど泊まる所はあるか？」と聞くと「ご厚情におあずかり頂きたい」と云って夕食も共にして飛び込み客用のわらの敷布団が一式あるのでさも当然の如く下女に用意させて旅のつれづれの話聞くのが好きで、好奇心の旺盛なジイちゃんは、どんな人でも、分け隔てなく接する人なので、寺子屋で学問を習った自負に加えて孫達にも幅広い話題の持ち主でした。翌朝私が夜着のままジイちゃんのひざに座った時、乞食の人が詩を作ってくれたそうだ、それが

朝起きて、にっこり笑う孫なら

ば、福授かって、末を喜ぶ

とジイちゃんがお前はほいど(乞食)の人から褒められたんだから、もっともっと、いい孫にしてなさいよと云われた。夜はジイちゃんバアちゃんと川の字で寝るのが常だった。いろんな昔話が毎晩続いた、そして今夜は終わりと云われたときに、もっと、もっとと云って布団の中で暴れてジイちゃんの股座を両足で蹴とばしたら、チンチンを痛くしたらしくひどく叱られた。「もう孫にしない明日から抱いて寝ない」と怒られた時バア

ちゃんが助け舟を出して一緒に謝ってくれたが、その夜はバアちゃんのふところぐすり寝た。翌朝起きるとすぐに両手両ひざをついて、泣きながら夕べの事を謝った。ジイちゃんは「よしよし」と云って抱いてくれて「今夜はおもしろい空飛ぶジュータンの話をしよう」と云ったので、うれし涙が出たら、もう泣かんでいいからと笑って出て行った。間もなく外風呂で一番風呂のジイちゃん得意の相撲甚句が聞こえてきた。夕食が終わり使用人も去った時母がそっと近づき「夕べジイちゃんに何を悪いことしたのや・・・？」と聞かれた。寝床で暴れてチンチンを蹴飛ばしてつぶれそうになったので、もう孫にしないと云われた・母が笑って「ジイちゃんそれは痛かったろうなあ」といった。座敷では父がそろばん相手に鶴亀算で帳簿に余念がない。父ちゃん何してるのと、からかみ(ふすま)を開けたとたん大声で「入るなっ・・・」の一言で、又ジイちゃんの居場所を探した夜の思い出でした。

つづく

短歌

下荒井ほのぼの会
岡崎 タネ子

芝桜色とりどりに競い咲き

なぜか交じりし犬のふぐりも

老いの身にコロナの恐怖

常に住み

照ノ富士千秋楽で土がつき

俳句



中荒井延命会

飯村 重子

ほのぼのとサロンひと日風光る

黙トレに黙食摂りぬ花明かり

背筋立て前向き思考山笑ふ

恋文の遺る三通朧月

川柳

館いきいきクラブ

宮原 徹司

会長職不安の中に初夏の風

マスクするブサイク俺でも

イケメンか

氣象士が晴れと云っては

傘を持ち

石名坂 田辺 孝一

お小遣い別枠ないかいと

妻に問い

恐妻に抵抗している

お猪口一筒

引きこもりコンビニの味母の

味

編集後記

今回初めて編集委員長として
「わかばやし」を編集しました
宮原です。全てに初めてなので、
戸惑いながら編集しました。
どうぞよろしくお願いします。

令和三年度 若林区老連

表彰受賞者

(敬称略・順不同)

【退任】感謝状

荒町 弓ノ町老人クラブ悠悠会

会長 佐藤 大治

沖野 沖野館町内いきいきクラブ

会長 浦田 芳明

連坊 二軒茶屋三三三クラブ

会長 伊藤 浩

【特別功績】表彰状

南材 四ツ葉会

南材 舟丁寿会

南材 河原町秋葉クラブ

荒町 荒町社交クラブ

荒町 南鍛冶町宝寿会

南小泉 遠見塚福寿会

沖野 沖野館町内会いきいきクラブ

沖野 沖野館町内会いきいきクラブ

沖野 沖野ひまわり会

沖野 沖野コスモス会

七郷 六丁の目長命会

七郷 下荒井ほのぼの会

渡邊 久子

藤田 千代子

丹野 真紀子

松本 佐枝子

菊田 正人

鈴木 聖子

川島 キヨエ

小澤 勘吉

赤間 洋子

上村 テル

西村 民子

岡崎 タネ子